

やまゆり

学校だより

令和5年4月13日
3号
学校長 杉本賢二

校訓 「和の心」
学校教育目標 「社会に貢献しながら自立する生徒の育成」一気づき・考え・実行する一

学校教育重点目標 「居心地良く、やる気のある学級づくり」・「豊かな心の育成」

不安を減らし、期待を高めた新入生歓迎会

4月11日(火)に体育館で「新入生歓迎会」を開催しました。1年生の不安を減らし、中学校生活への期待を高める目的で、生徒会執行部が中心となり、2・3年生全員で協力して「七里太鼓の演奏」や「構成的グループエンカウンター」等を行いました。※エンカウンターは初の試み

太鼓の演奏では、一致団結した演奏に感動し、構成的グループエンカウンターでは、先輩方の中でも自分の思いを一人一人が伝え、また、しっかり聞いてもらったことでとても安心し、それぞれの縦割り班で楽しい時間を過ごせました。

3年生を中心に、満足感や達成感を味わい、お互いを認め合い、嫌な思いをせず、協働して楽しい時間を創り出せた価値ある新入生歓迎会でした。これからも、一つ一つ先輩方が創った文化を目標にしながら超えていきましょう。

新入生の入場



温かく迎える上級生



生徒会執行部の4名の企画・運営



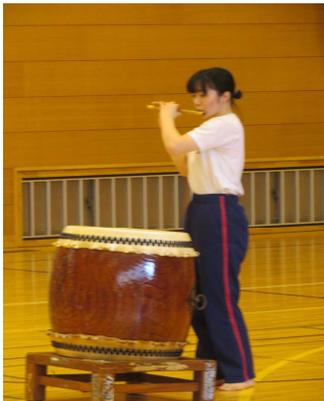
1年生の態度もとても良かった



緊張や不安を吹き飛ばす千莉さんの声



笛のソロ演奏 絢花さん



一人何役もこなしながら演奏

自分の役割を果たし協働して創り出す文化



練習時間の不足を気力で補い、全力で演奏する生徒



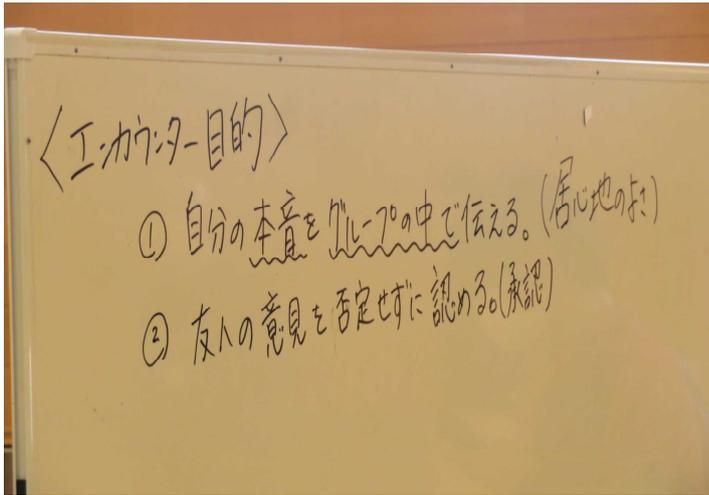
新入生に感動や太鼓演奏への憧れをもってもらうための演奏



1年生のための努力は「社会に貢献する活動」であり、「自分の存在を承認される価値ある活動」



全校での構成的グルーエンカウンターで心を解放する



1年生と協働して楽しさを創り出す



1年生も自分の考えをグループで表現しました



違う考えと出会い視野を広げる



出席順の構成的な班で、協働できる能力が重要



主体的に参加する1年生



各班の様々な考えを他の班に伝える3年生の様子。伝える力も向上してきました。



一年生の新入生歓迎会の感想

「太鼓演奏」

- 全員が一致団結していて、迫力があり、とてもすごかった。※複数
- 先輩方に早く追いつきたいと思うすごい演奏でした。※複数
- こんなすごい演奏は、どれだけ練習すれば出来るのかと思った。
- 太鼓演奏は、先輩方がとても頑張っていることが伝わった。音も大きく、迫力があって、こういう演奏を早くできるようになりたいと思った。
- 太鼓の演奏は迫力と一体感がとてもすごかった。
- 太鼓の演奏は音も大きく、大迫力だった。音も合っていてきれいだった。
- 先輩方の太鼓演奏はとてもカッコ良かった。自分たちも早く上手になりたいと思った。
- 太鼓はしっかり音がそろっていてカッコ良かった。

「構成的グループエンカウンター」

- はじめはあまり話したこともない人もいて緊張した。しかし、グループで話をしている内にだんだんなじむことができた。
- 話し合いでは3年生がグループを引っ張ってくれて良かった。
- 縦割り班で、またこのような会話等を先輩方としてみたい。
- グループの雰囲気がとても良かった。
- 3年生が班をまとめてくれて、とても話しやすかった。
- 一人一人の意見をしっかり聞いてくれたので、話し合いをすることもできた。
- 少人数の学校でも、あまり関わったことのない人と話することができて良かった。
- グループでは、どんどんみんなの意見を聞けたり、しっかり話し合いができてすごいと思った。
- 他の人の違う考えと照らし合わせたり、その理由を詳しく聞きたいと思った。
- 2・3年生が話を進めてくれたり、まとめてくれたりして安心して話し合いに参加できた。
- はじめは緊張していたが、みんなが明るくどんどん意見を言ったので意見が言いやすかった。
- 2年生も話し合いを進めてくれて良かった。
- 2・3年生との交流ははじめは緊張した。しかし、先輩が気遣ってくれて話しやすかった。上級生が話し合いを進めたり、まとめたりしてくれてすごいと思った
- あまり話をしたことのない人もいたので緊張したが、そういう人とも関わることができて良かった。

自分にはできない力を持った先輩や太鼓演奏、話し合いをリードし、まとめる力、気遣う力などに出会い、「憧れ」をもてた一年生。また、構成的グループエンカウンターは初めての試みでしたが、「安心感」を得ることができました。交友関係が狭いことが分かったことも成果でした。

